

**2019年**

**介助・見守りが必要な高齢者の  
公共トイレ利用に関するアンケート調査結果**

**男女共用トイレに関するニーズ**

TOTO株式会社

---

# 1 調査概要

---

# 2 調査結果

2-1. 回答者属性

2-2. 利用実態と困りごと

2-3. 多機能トイレ利用と気兼ね

2-4. 男女共用トイレのニーズ

2-5. 意見・要望

---

# 3 まとめ

# 調査概要

**目的** 一人でも多くの方が利用しやすいパブリックトイレの実現に向け、外出先トイレで高齢のご親族の介助・同伴する際の困りごとや使用実態を把握し、また新たなトイレのあり方についてのニーズを確認するために調査を実施しました。

**調査背景** 高齢者や知的・発達障がい者等の異性による同伴・介助、や性的マイノリティ等の利用に配慮し、公共トイレにおいて男女共用トイレを設置するよう、国のバリアフリー整備ガイドライン等※でも示されるなど関心が高まってきています。

※ バリアフリー整備ガイドライン 旅客施設編 2021年3月 国土交通省

※ 高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準 2021年 3月 国土交通省

**調査対象**

- ・トイレの利用に介助や見守りが必要な50歳以上の親族がいる方
- ・該当する親族と年に1回以上外出する方
- ・親族がトイレ内で車いすを利用する方は除く

**回答数** 229人（異性介助113人／同性介助116人）

**調査方法** インターネット調査

**対象エリア** 全国

**実施期間** 2019年12月6日～12月9日

---

# 1 調査概要

---

# 2 調査結果

2-1. 回答者属性

2-2. 利用実態と困りごと

2-3. 多機能トイレ利用と気兼ね

2-4. 男女共用トイレのニーズ

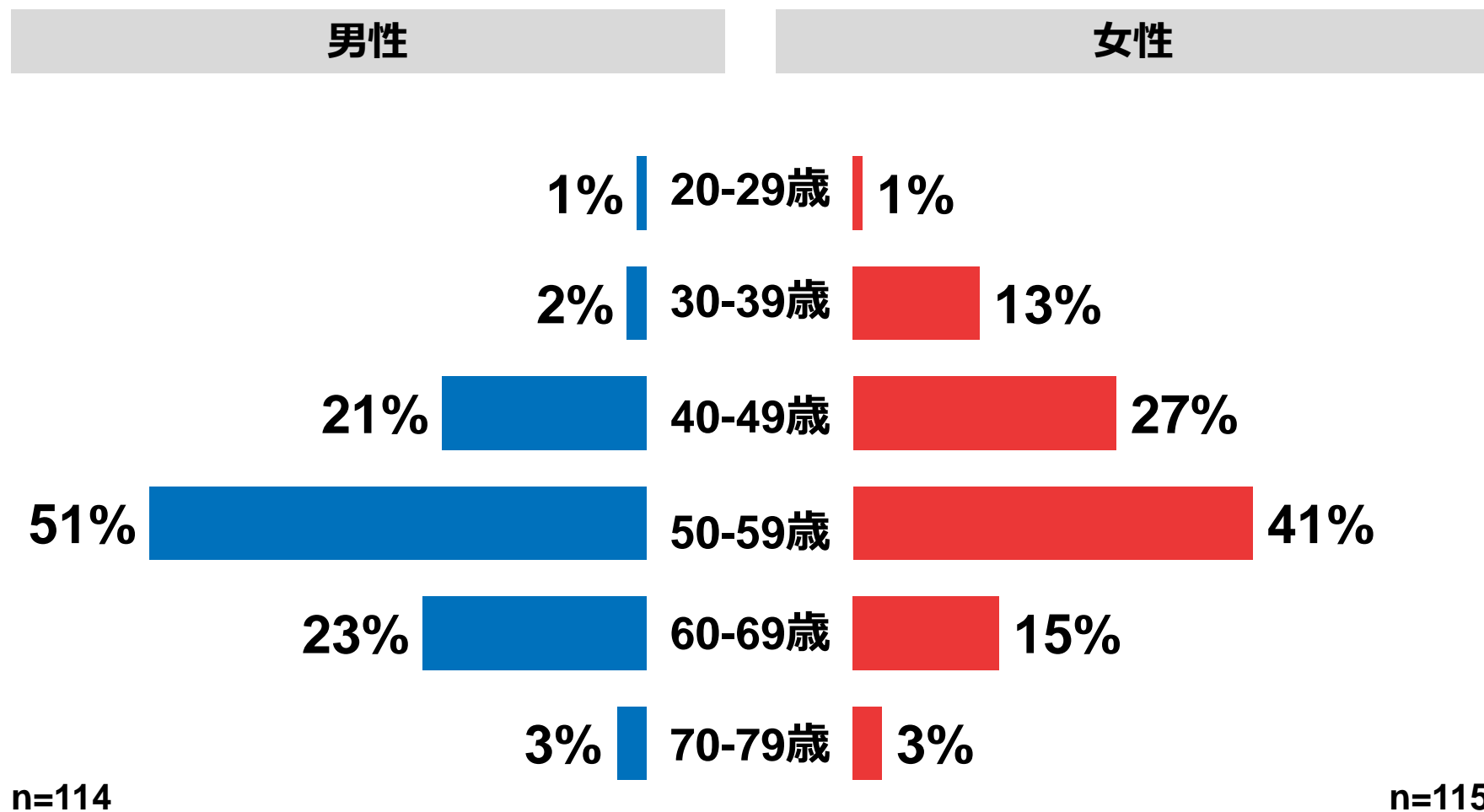
2-5. 意見・要望

---

# 3 まとめ

## 2-1. 回答者属性 年齢と性別

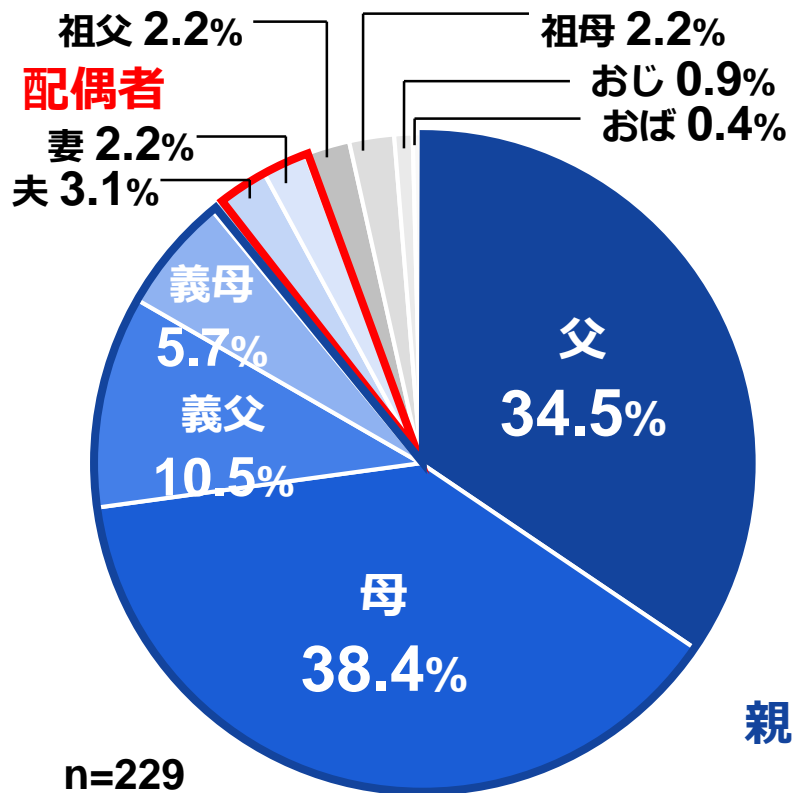
- 男女比はおよそ半々。
- 回答者は40代～60代が中心。



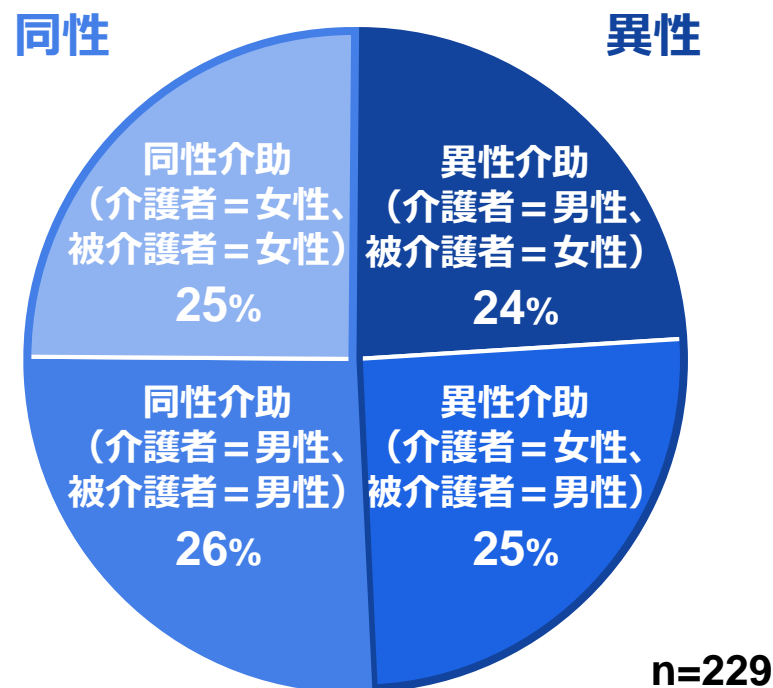
## 2-1. 回答者属性 被介助者との続柄と性別の組合せ

- 被介助者は親（義理の親も含む）が多い。
- 介助者と被介助者の性別の組合せは異性介助・同性介助の割合はおよそ半々。

被介助者との続柄



介助者と被介助者の性別の組合せ

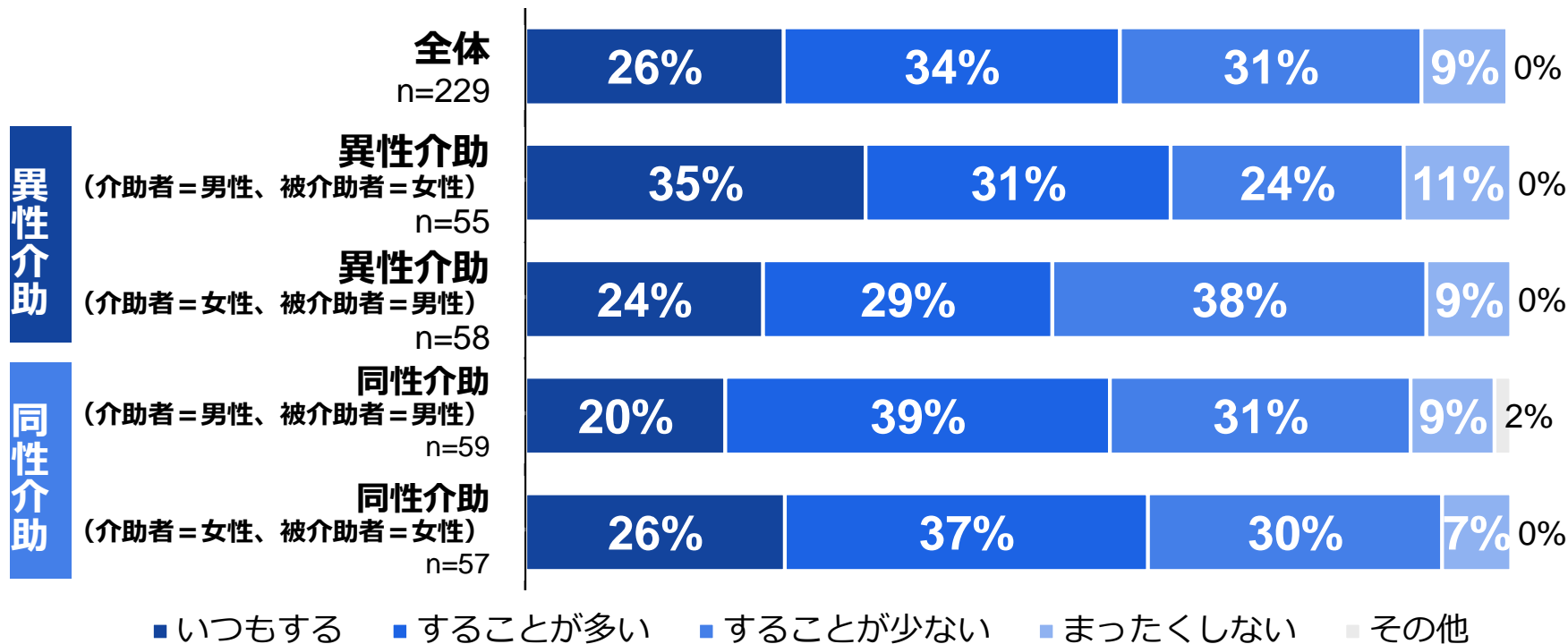


出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-1. 回答者属性 介助の頻度

- 回答者55%は「いつもする」、「することが多い」。
- 回答者には自身が介助や見守りを「まったくしない」人が9%含まれている。

**Q1** | 外出先のトイレで介助や同伴をされるご親族と一緒に外出する場合に、あなた自身が介助や見守りをする頻度はどの程度ですか。直近半年についてお考えください。

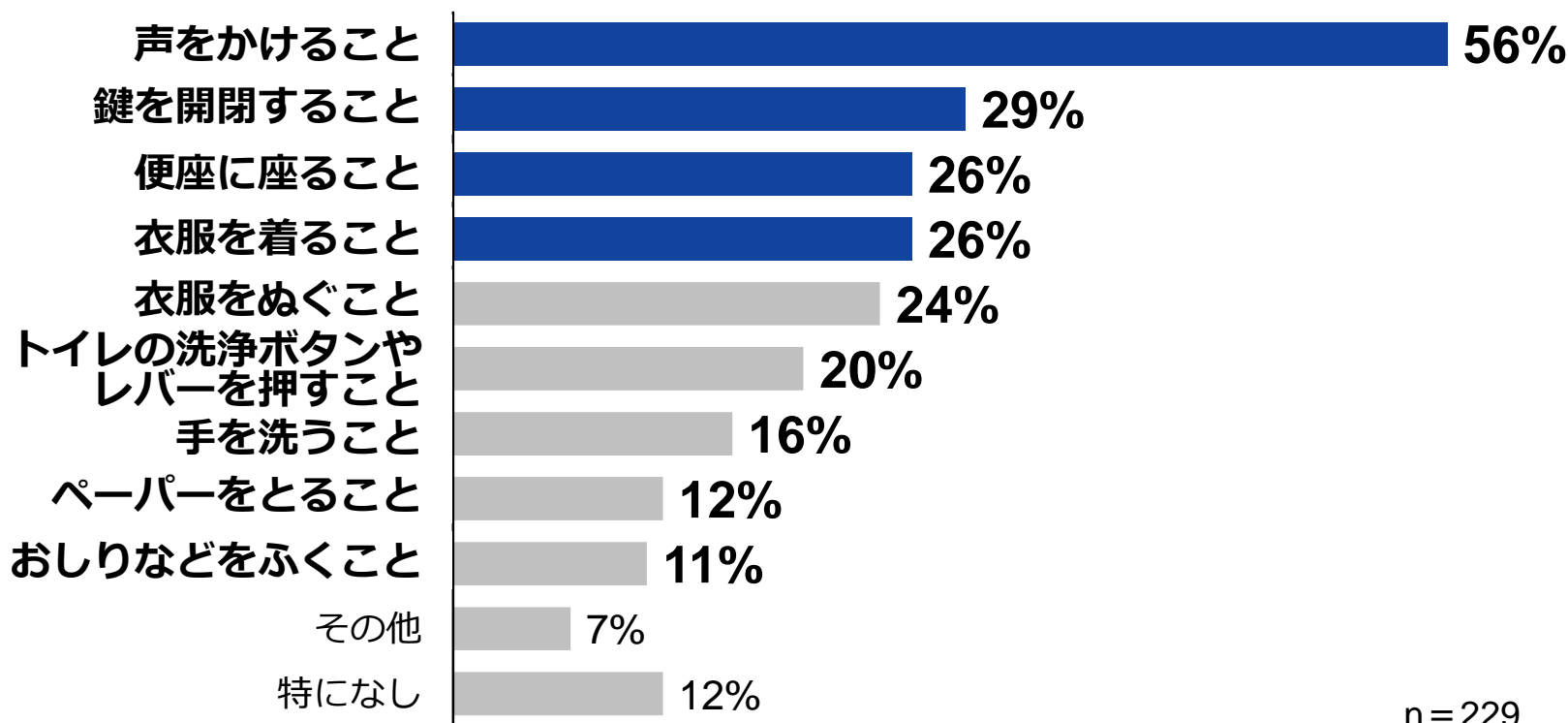


出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-2. 利用実態と困りごと 介助・見守りの内容

- 声をかける、鍵を開閉する、便座に座る、衣服を着る、などの行為について介助や見守りが必要と回答。

Q2 | 外出先の公共トイレで介助や同伴をされるご親族は、(複数回答)  
どのような行為について介助や見守りを必要とされていますか。



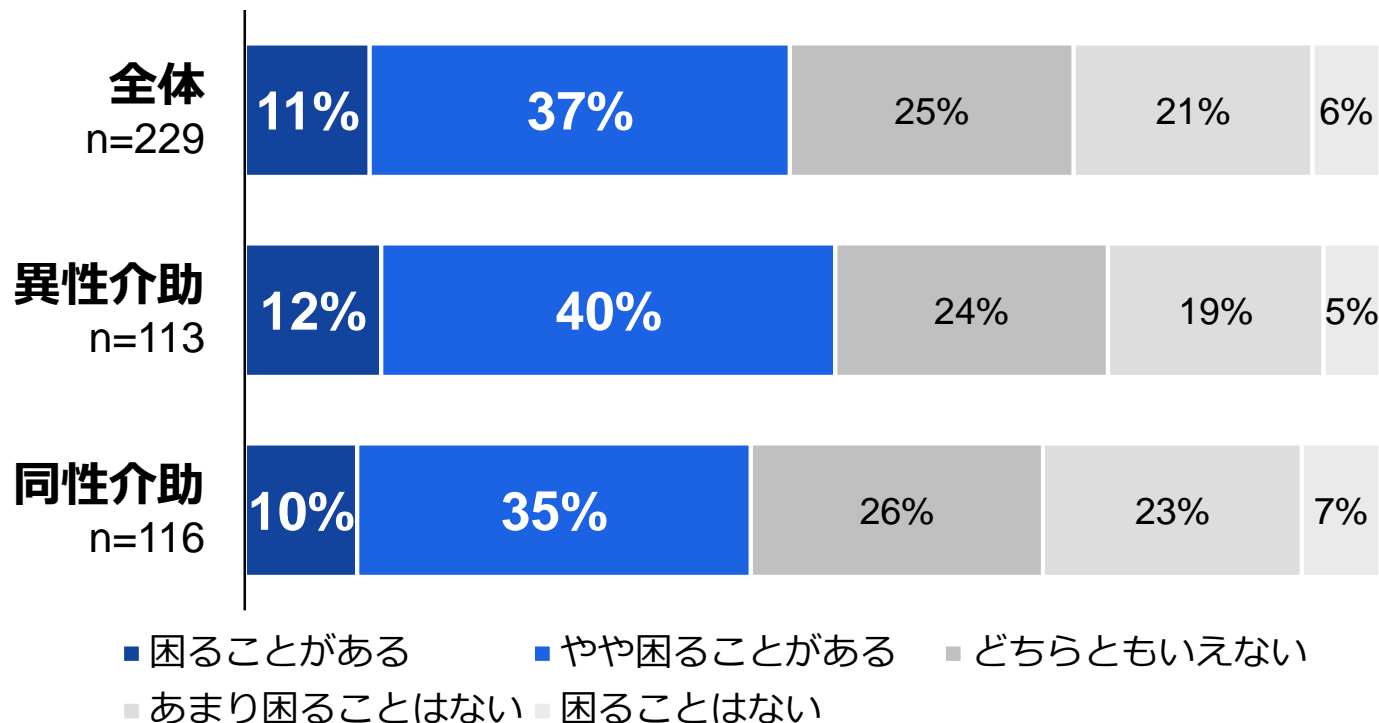
出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）



## 2-2. 利用実態と困りごと

- 外出先のトイレに困っているのは全体では48%で約半数。
- 異性介助は同性介助に比べ困りごとを感じている人の割合がやや高い (+7%)。

Q3 | あなたは、ご親族と一緒に外出し、  
公共トイレを利用するとき、困ることはありますか。



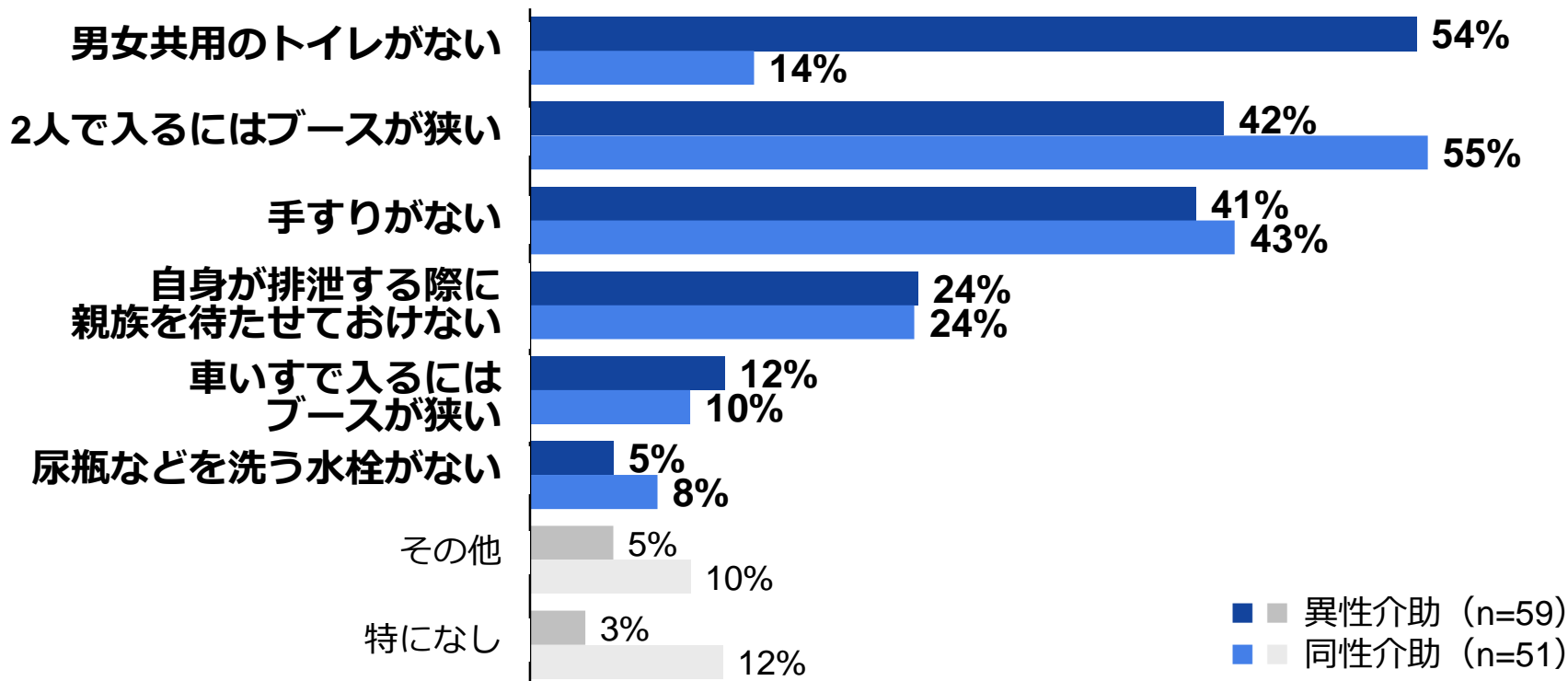
出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-2. 利用実態と困りごと

- 異性介助では「男女共用のトイレがないこと」が1位の困りごと。
- 「2人で入るにはブースが狭い」「手すりがない」は共通の困りごと。

Q3で困ることが「ある」「やや困ることがある」と回答した方にお伺いします。

**Q4** | あなたは、ご親族と一緒に外出し、  
公共トイレを利用するときに困ることは何ですか。（複数回答）

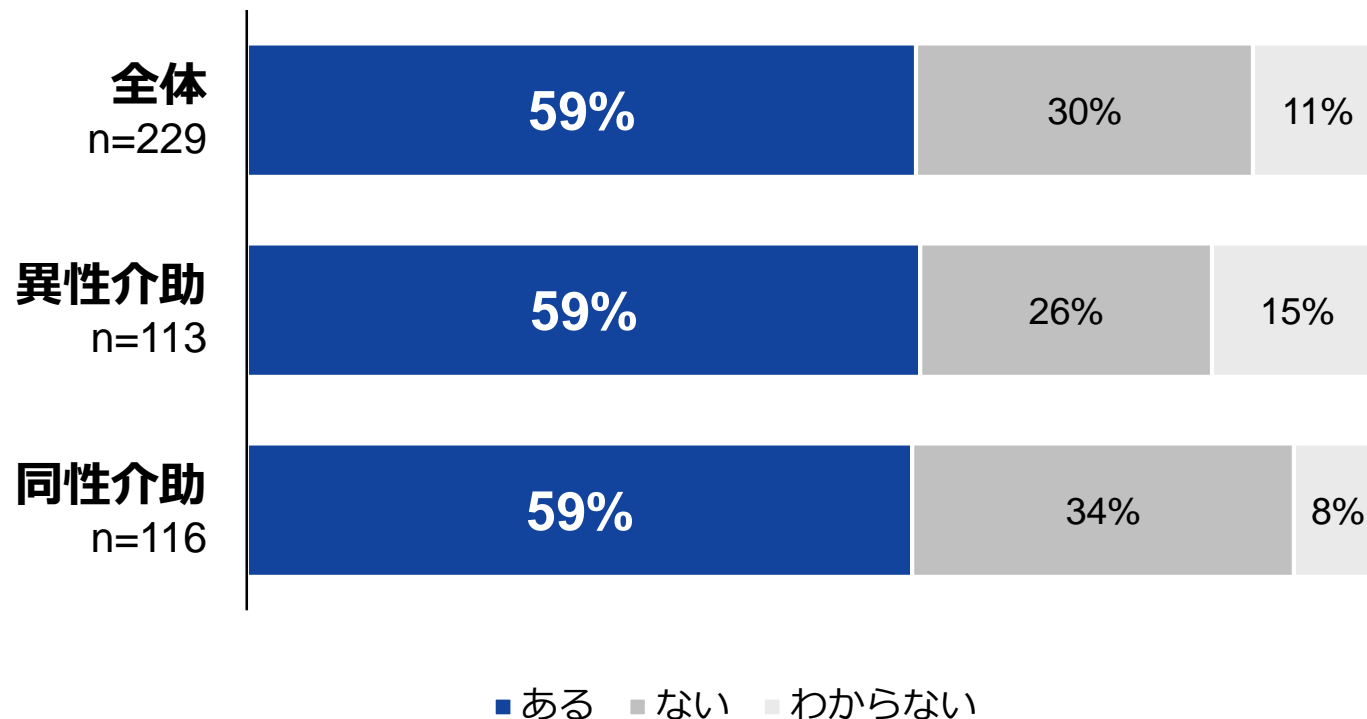


出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-3. 多機能トイレ利用と気兼ね

- 異性介助／同性介助にかかわらず  
約6割が多機能トイレを利用することがあると回答。

Q5 | あなたは、ご親族と一緒に外出する際、  
多機能トイレを利用することがありますか。

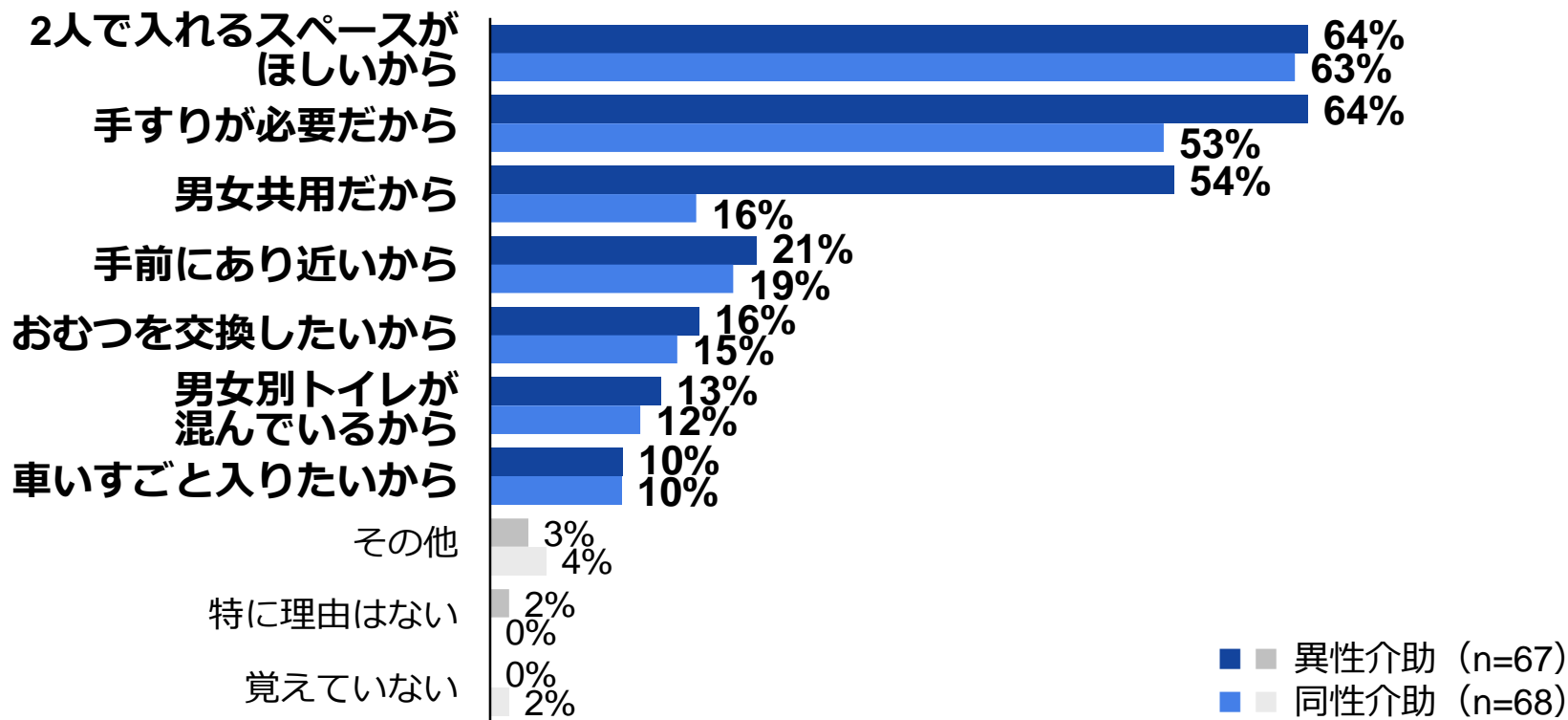


出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-3. 多機能トイレ利用と気兼ね

- スペースと手すりの必要性から多機能トイレを利用している。
- 異性介助は男女共用であることが理由の第3位として挙げられた。

Q6 | Q5で多機能トイレを利用することが「ある」と回答した方にお伺いします。  
**多機能トイレを利用する理由をお聞かせください。** (複数回答)

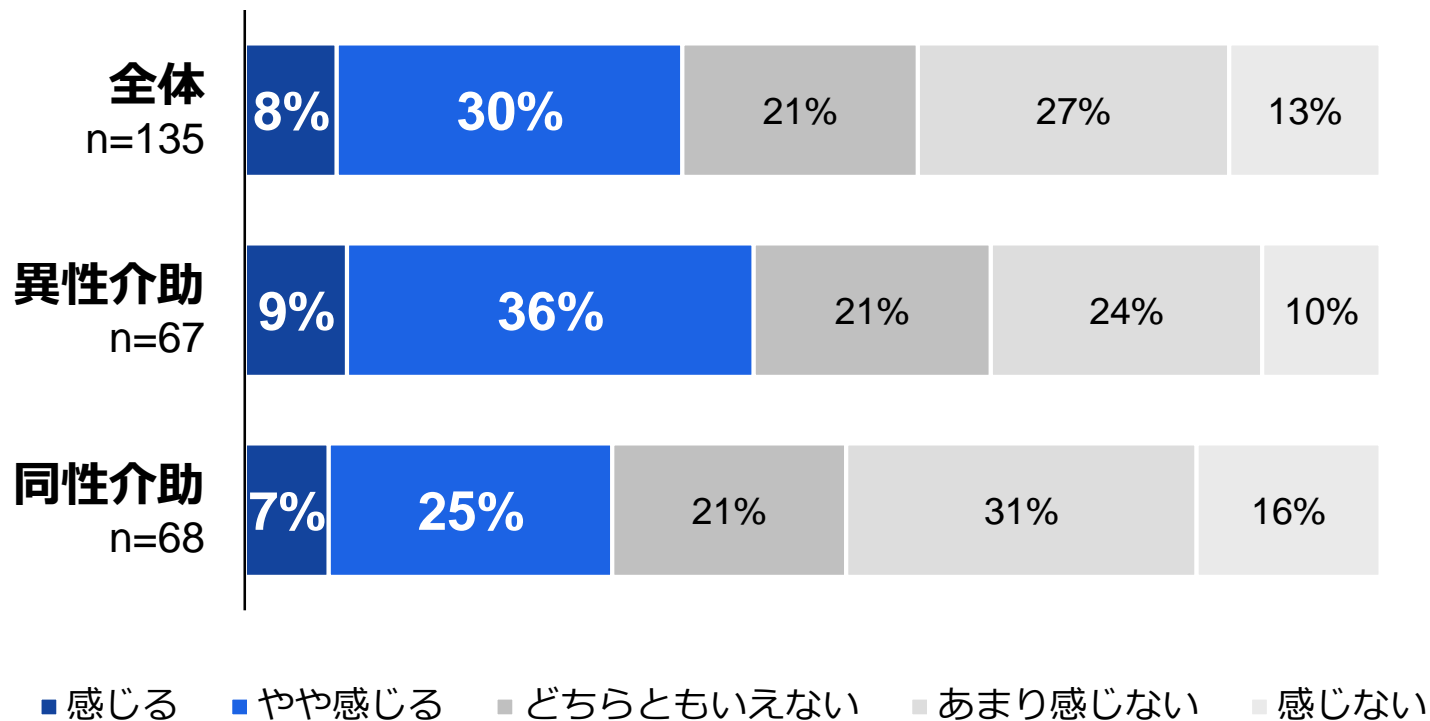


出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ (2019)

## 2-3. 多機能トイレ利用と気兼ね

- 全体で多機能トイレ利用に38%が気兼ねを感じている。
- 40%は気兼ねを「あまり感じない」「感じない」と回答

Q7 | Q5で多機能トイレを利用することが「ある」と回答した方にお伺いします。  
多機能トイレを利用する際、“気兼ねやためらい”を感じますか。



出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-3. 多機能トイレ利用と気兼ね

- 車いす使用者など他の利用者の妨げにならないよう気遣いながら利用している。
- 介助が必要であることが見た目によりわかりづらいため、他人からの視線を気にしている。

Q7で気兼ねやためらいを「感じる」「やや感じる」と回答した方にお伺いします。

**Q8 | 多機能トイレを利用する際、あなたが感じる“気兼ねやためらい”はどのようなものですか。具体的にお聞かせください。**

父より、体が不自由な人を優先に使わせた方が良くと思うから。	52歳女性：父を介助
比較的年齢が若く、かつ内部障害のため周囲に理解されにくく奇異な目で見られることが多い	53歳女性：夫を介助
次の方が待っているかも。と思いトイレの利用時間が長引くのが気になる。ゆっくりされると苛ついてしまう	33歳女性：義父を介助
見た目は普通である父が使うのは気が引ける	33歳女性：父を介助
見た目では障害や介護していることがわかってもらいにくいいため	53歳女性：父を介助
車いすではないので周りから誤解されやすいから	45歳女性：父を介助
父親は見た目は健常者だから周りの人の視線が気になる。	54歳女性：父を介助
他人の視線	54歳男性：母を介助
他の人が来たらどうしようと思う	52歳男性：母を介助
恥ずかしさがあります	44歳男性：母を介助

出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-3. 多機能トイレ利用と気兼ね

- 車いす使用者など他の利用者の妨げにならないよう気遣いながら利用している。
- 介助が必要であることが見た目にはわかりづらいため、他人からの視線を気にしている。

Q7で気兼ねやためらいを「感じる」「やや感じる」と回答した方にお伺いします。

**Q8 | 多機能トイレを利用する際、あなたが感じる“気兼ねやためらい”はどのようなものですか。具体的にお聞かせください。**

1つしかない時なかなか使えない 他にもっと必要な人がいるかもしれないし絶対に使いたい時に使えない時がある	37歳女性：母を介助
ひとつしかないから、他の人を待たせないか気になります	41歳女性：母を介助
数が少ないから待っている人が後ろにいると時間がかかるのであせる	39歳女性：祖母を介助
時間がかかるので、他の方に迷惑がかからないか心配	43歳女性：母を介助
もっと必要な人が、待っているかもしれないと思うとためらう。	60歳女性：義母を介助
次の人が待っているかもしれないので、なるべく早く済ませるよう気を使う。	47歳女性：母を介助
一箇所しかないところが多く、待ってる人がいるため	47歳男性：父を介助
他の人が待っている場合早く出ようと気が焦る。	51歳男性：父を介助
健常者が利用していると思われるかもしれない	41歳男性：祖父を介助
気恥ずかしさ	61歳男性：父を介助

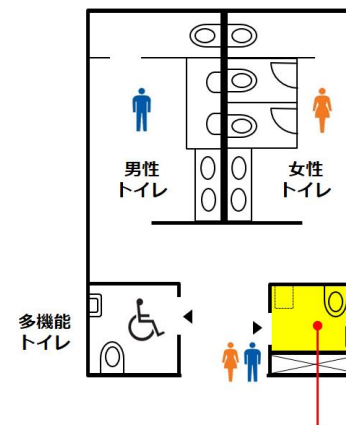
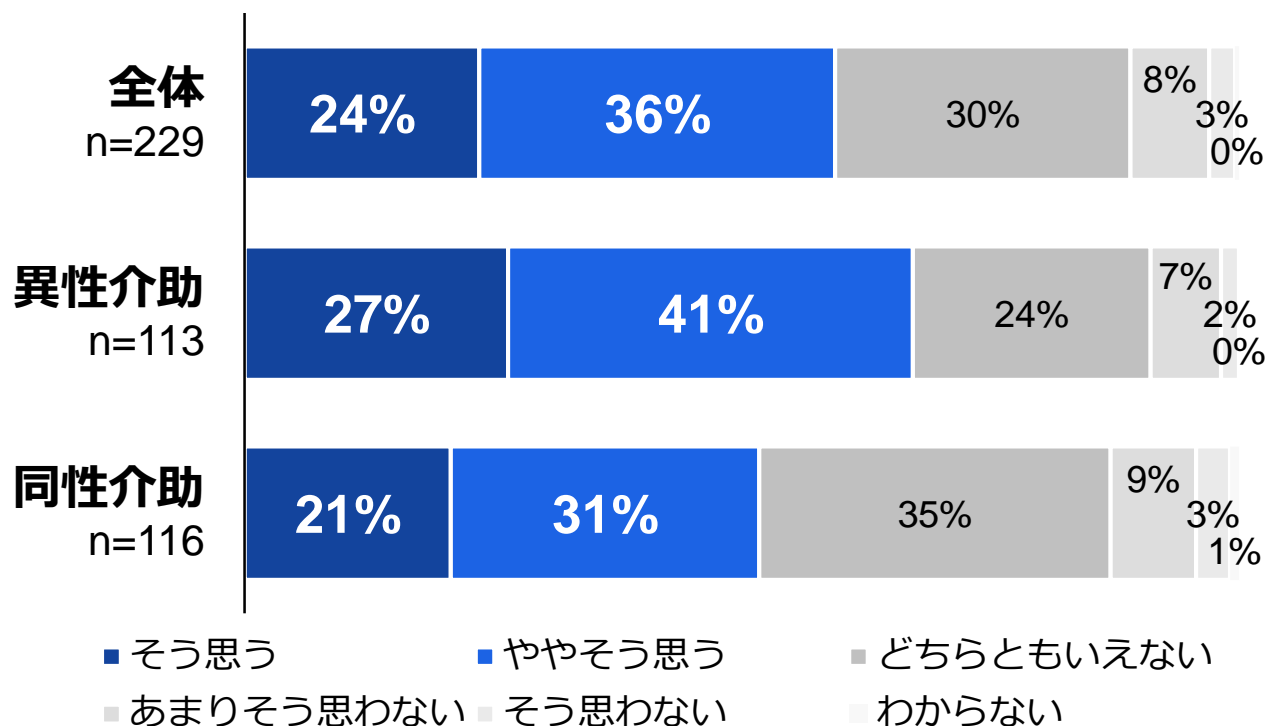
出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-4. 男女共用トイレのニーズ

- 男女共用の個室トイレについて異性介助の場合は68%が利用意向を示した。
- あまりそう思わない、そう思わないは全体の11%と少ない。

Q9

男性／女性トイレや多機能トイレとは別に、性別に関わりなく利用できる個室トイレがあるとしたら、あなたは利用したいと思いますか。



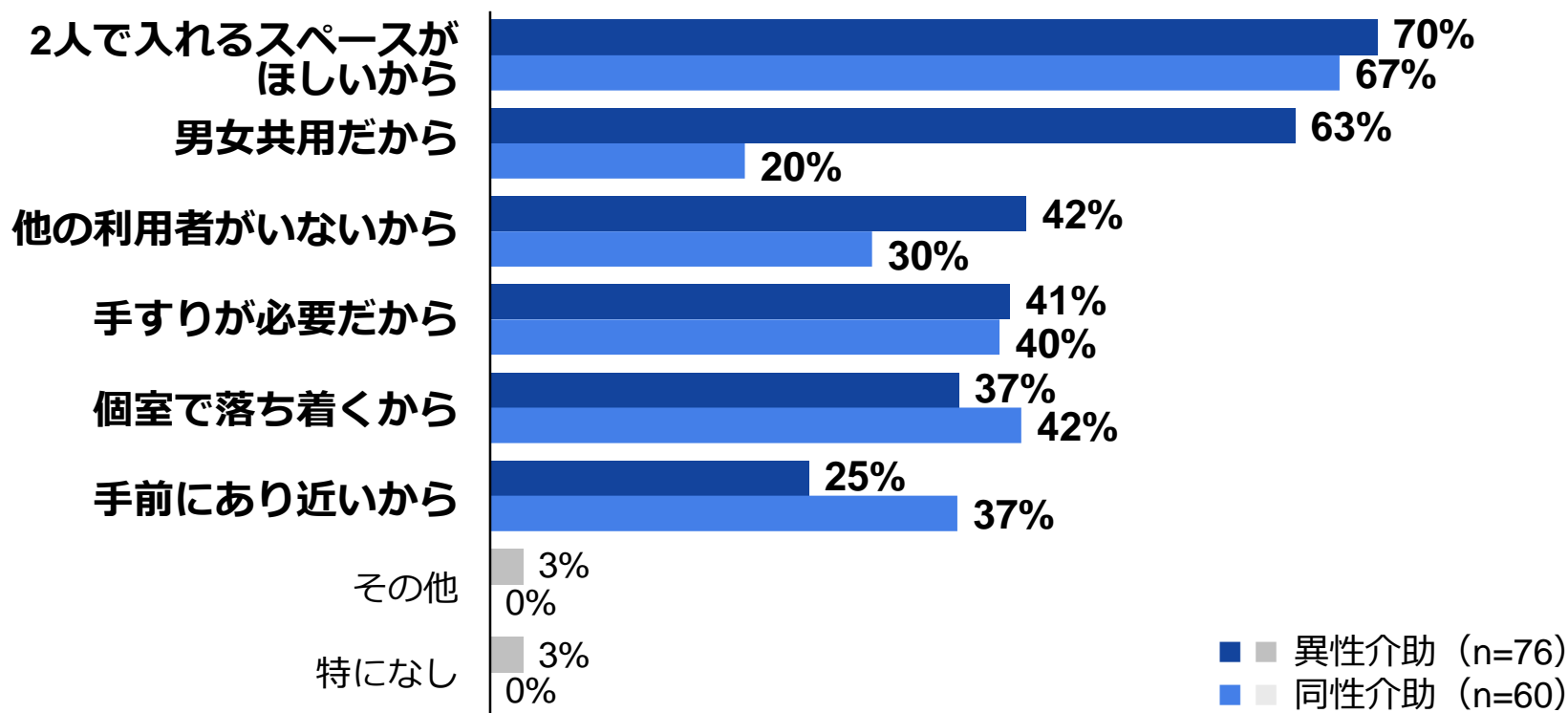
出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）



## 2-4. 男女共用トイレのニーズ

- 異性、同性ともに、2人で入れるスペース、手すりが主な理由
- 異性介助の場合は男女共用だからという理由が第2位に挙げられている。

Q9で「そう思う」「ややそう思う」と回答した方にお伺いします。  
**Q10 | 利用したいと思う理由をお聞かせください。** (複数回答)

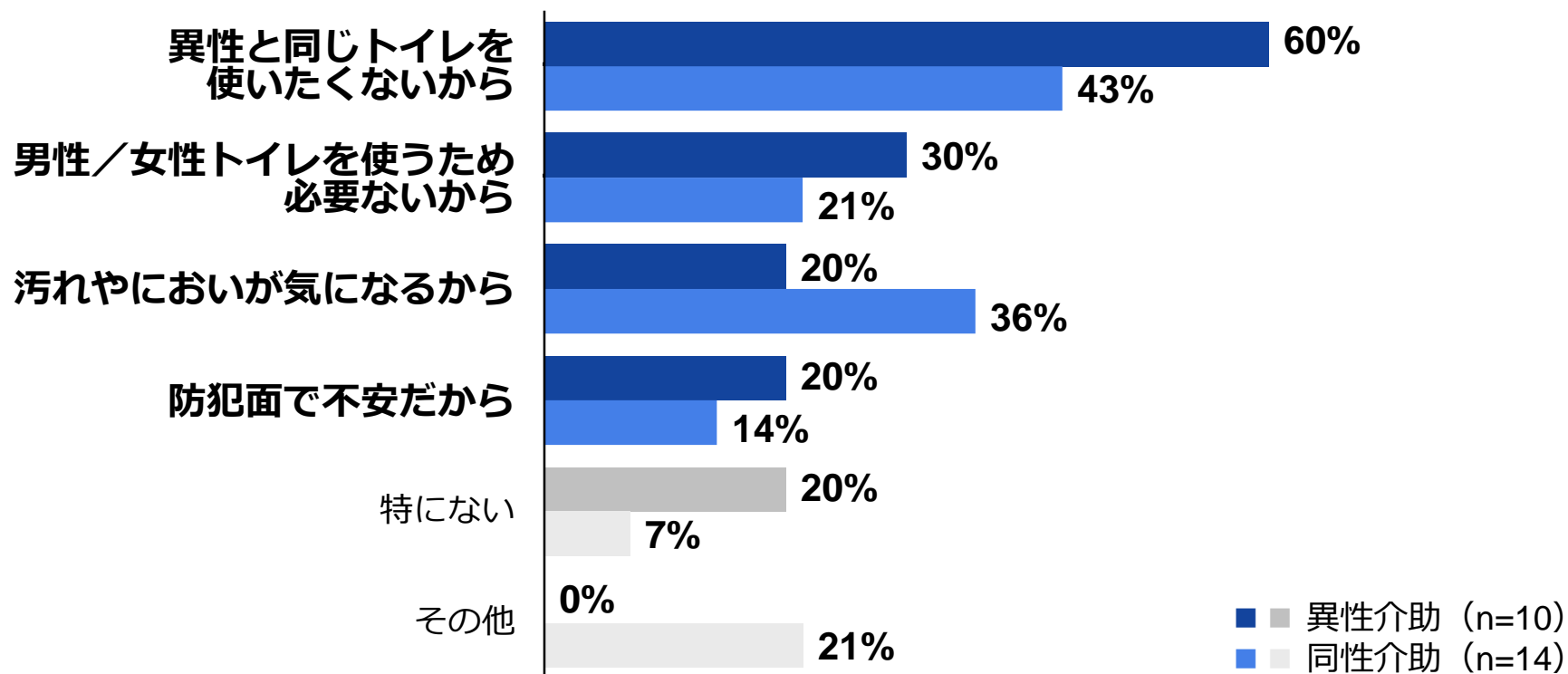


出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 2-4. 男女共用トイレのニーズ

- 異性と同一トイレを使いたくない、汚れやにおいが気になる、男性／女性トイレを使う、が主な理由。

Q11 | Q9で「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答した方にお伺いします。  
利用したいと思わない理由をお聞かせください。（複数回答）

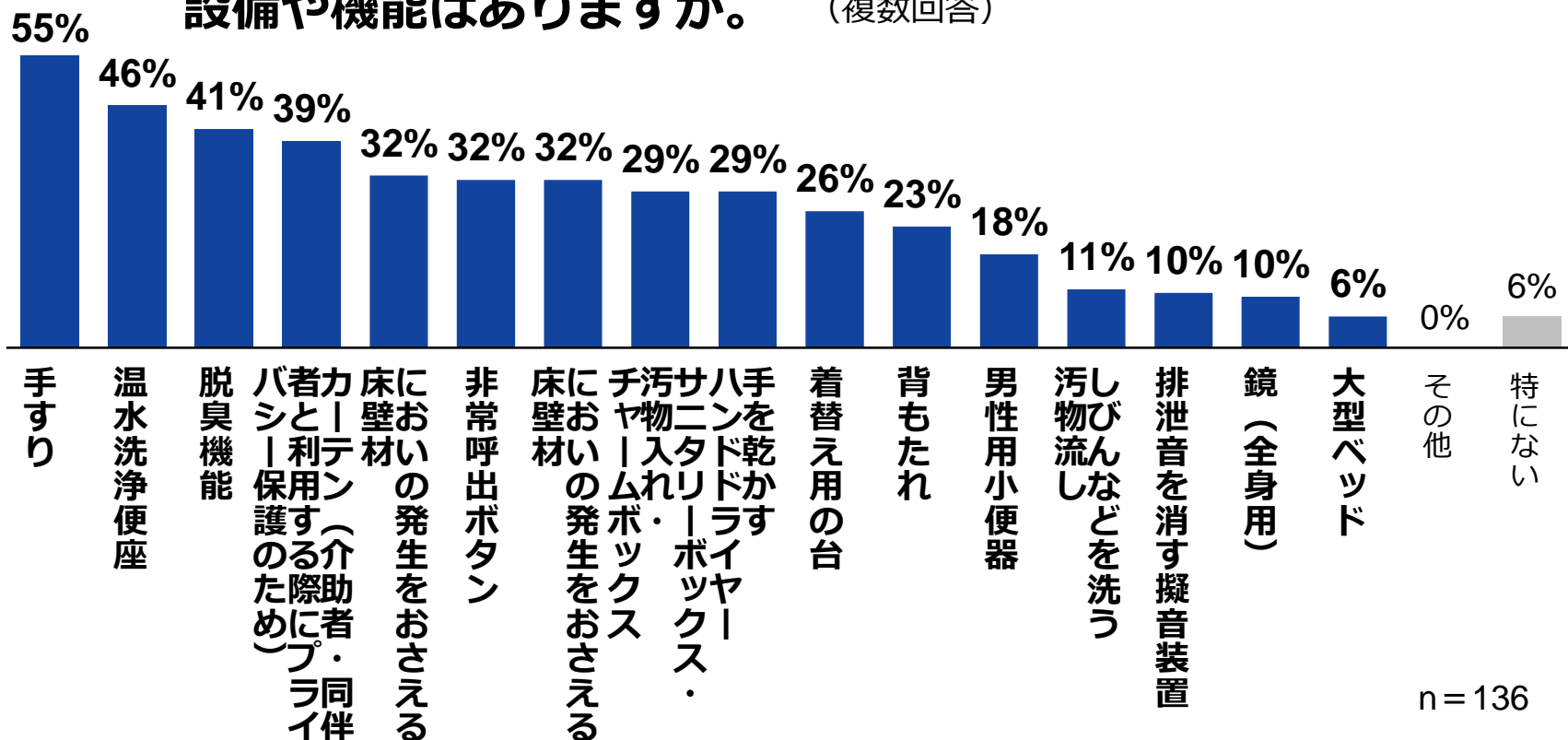


出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

### ●手すり、温水洗浄便座の設置要望が高い。

Q9で「そう思う」「ややそう思う」と回答した方にお伺いします。

**Q12 | あなたは、男性／女性トイレや多機能トイレとは別に、性別に関わりなく利用できる個室トイレがあるとしたら、設置してほしい設備や機能はありますか。** (複数回答)



出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ(2019)

## Q13 | 介助が必要なご親族と公共トイレを利用することについて、ご意見・ご希望があればお聞かせください。

### 広さに関すること

もっと介護者が使えるトイレを増やしてほしい。	40代男性：母を介助
二人は入れる広さがほしい	60代男性：母を介助
狭い場合があります 88歳で亡くなった母のトイレ介助をしても 飲食店のトイレは狭くて困りました	50代女性：父を介助
父は外出時は紙パンツを履いていて、トイレで紙パンツを取り替える事があるので、それなりのスペースが必要です。狭いとかなり困難で、父はトイレの事を考えると外出するのを避けるようになりました。	40代女性：父を介助
冬場になると着ているものも多くなり、荷物等もあるので個室で広い空間が必要となります。	50代男性：父を介助
毎回介助が必要な訳ではありませんが見守れるスペースがあれば助かります	50代女性：夫を介助
足が悪いので、トイレに入るのも大変なのですが、清潔であること、十分なスペースがあること、手すりがあることが重要です。	50代女性：父母を介助
これからも介助が必要な高齢者は増えますので、新しくトイレを設置する時は、是非、検討していただきたい。	50代男性：母を介助

出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## トイレの個数に関すること

混んでいるときやトイレのフロアが別の場合にガマンさせるのが本人に負担になる(自立歩行可能だが、足元がおぼつかないため)	40代男性：父を介助
多機能トイレが増えると安心	40代女性：父を介助
なるべく沢山の場所に作ってもらいたい。そうすれば、トイレの心配をせず、外出ができるため。	40代女性：父を介助
トイレの数が少ない為、より重度障害者のことを気にしてしまう	30代女性：義父を介助
ギリギリまで我慢できないから一つでも多くつくってほしい	50代男性：母を介助
我慢することが困難な時に使用中だと困るので、ひとつだけでなく複数あればよい。	40代女性：母を介助
車いす用トイレが少ない。誰かが入っていると待たされるのが困るし、待たせるのも気になって焦る	50代女性：父を介助
健常者より優先されているが、利用中の事が多い。健常者用も含めて、トイレを多く設置して欲しい	40代男性：祖父を介助
とにかく圧倒的に数が少ないので、もっと増やして欲しいと思います。	50代男性：母を介助
一般の利用者の邪魔にならぬように気軽に入れるトイレであってほしい。	70代男性：義父を介助
共用トイレの設置場所を増やして欲しい。	50代男性：母を介助
意外と利用者が多い割には数が少ないような気がする。	50代男性：父を介助

出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 男女別に関すること

男女用のトイレの奥迄行くのには抵抗があるので多機能トイレ、車いすトイレと2つあると利用しやすい。	60代男性：母を介助
小さな医院などで男女共用のトイレが無い施設は困る	60代男性：母を介助
男女別のトイレより外側にあり、男女どちらでも入れる状態であること 2人で入っても大丈夫な広さがあること	60代女性：母を介助
私が女性で男性トイレに入るのに抵抗感があるから個室トイレが多くなると良いと思う。	50代女性：母を介助
身障者トイレがない場合男性トイレに入るが他の人がいると介助する方も他の人も気まずい雰囲気になるので、公共トイレは必ず身障者トイレがほしい	40代女性：父を介助
病院以外では男性トイレには介助に入りづらいので、別の広い個室があると有難い。	50代女性：父を介助

## 利用の仕方に関すること

健常者の人が介護の必要な人などが使用するのトイレを利用していることが多い、必要な時に使用できず困ることが多い	50代女性：夫を介助
単に着替えや休憩で利用している人には、腹立たしい。	60代女性：母を介助
健常者が使うのをやめて	30代女性：母を介助
不正利用を減らしてほしい	50代男性：妻を介助

出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

## 設備に関すること

トイレの手すりを多く付けて欲しいです。	50代男性：父を介助
トイレのなかで、座って、便器に移動できる椅子等があれば良い	70代女性：父を介助
片足が義足なので手すりや脱いだズボンを置く台があると良い	40代男性：父を介助
お互いが羞恥心もあるのでカーテンなどの仕切りが欲しい	40代女性：父を介助
介助者が利用する事を考慮した設備にして欲しい、小便器設置、スペース拡大。	50代男性：父を介助
物を置く棚や着替えができる広い台があるといい	40代女性：母を介助
紙パンツ廃棄用のビニール袋の設置	50代女性：父を介助
つえを立てる様なものが欲しいです	40代男性：母を介助
着替えがなく紙パンツやズボン等汚したときに自動販売機で買えるといい。	50代女性：父を介助
尿を床にこぼしても簡単に拭き取れるような設備にしてほしい	20代女性：祖父を介助
母がトイレに一人で入り、鍵を閉めたら、開け方が分からず出てこれなくなる不安があります。その為、鍵はせずに、私が外側から足で押さえています。この様な不安を解消できると助かります。	50代女性：母を介助
鍵の掛け方や開け方がわからなくなるので、絵でわかるようにしてほしい。	40代女性：母を介助
鍵の近くに赤や青で入っているかが分かるようになっているが、みんなのトイレは車いす利用も考えて下の方に鍵がある。普通の姿勢からは見えにくいので、確認せずに開けようとする人が多い。入っているかが目立ちすぎるのも抵抗があるが、見えにくいのも困る。	40代女性：母を介助

出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）

### きれいさに関すること

常に綺麗であって欲しいと。便座等を拭く物があると、良いなど。	60代女性：母を介助
清潔第一 出入り口の段差をなくす	40代女性：父を介助
公共の施設はより一層綺麗に使用したいものです。	60代男性：父を介助
男性の使った後は、汚いことが多く、なるべく使いたくない。別でそれぞれに広いトイレがあった方が良い。	40代女性：母を介助

### その他

入りやすい入り口近くがよい。	50代女性：義母を介助
場所を分かりやすく表示してほしい	50代男性：父を介助

出典：「介助・見守りが必要な高齢者の公共トイレ利用に関する調査」TOTO調べ（2019）



---

# 1 調査概要

---

# 2 調査結果

- 2-1. 回答者属性
- 2-2. 利用実態と困りごと
- 2-3. 多機能トイレ利用と気兼ね
- 2-4. 男女共用トイレのニーズ
- 2-5. 意見・要望

---

# 3 まとめ

## 利用実態と困りごと

- ◆ 介助者は、鍵を開閉する・便座に座る・衣服を着るなどの行為を手伝う、声がけをするなどの介助や見守りをを行っている。
- ◆ 被介助者と介助者の性別が同性より異性の方がパブリックトイレ利用時に困る割合が多かった。
- ◆ 具体的な困りごとは、異性介助では「**男女共用トイレがない**」54%、同性介助では「**二人で入るにはブースが狭い**」55%が最も多かった。

## 多機能トイレの利用と気兼ね

- ◆ 異性介助／同性介助に関わらず約6割が多機能トイレを利用することがあると回答した。
- ◆ 多機能トイレ利用に38%が気兼ねを感じている。
- ◆ 車いす使用者など他の利用者の妨げにならないよう気遣いながら利用している。  
介助が必要であることが見た目にわかりづらいため、他人からの視線を気にしている。

## 男女共用トイレの利用意向

- ◆ 車いす使用者トイレ以外に男女共用個室トイレがある場合の利用意向は、異性介助が68%、同性介助が52%で、**特に異性介助の場合に男女共用トイレのニーズがある**ことが明らかになった。
- ◆ 男女共用トイレを利用したい理由は異性介助／同性介助とも「2人で入れるスペースがほしいから」が最も多い。異性介助では「男女共用だから」が63%で次いで多い。
- ◆ 設置してほしい設備としては手すりや温水洗浄便座などが挙げられた。

高齢の親族の介助や見守りをするために、広めのトイレが求められている。  
異性介助の場合もあるため、男女共用で使えるトイレが必要とされている。  
車いす使用者トイレの利用には気兼ねすることから、別に設けることが望ましい。

あしたを、ちがう「まいにち」に。

**TOTO**